

胃内視鏡検査を受けられる方へ

胃内視鏡検査とは

- ・口から細いカメラを挿入し、食道や胃、十二指腸を直接カメラで見る検査です。
(但し、健診での生検は行いません)

検査前のご注意

- ・①検査前日の夕食は21時までに済ませて下さい。食物繊維や脂肪分の少ない消化のよいものをとるようにしてください。お酒は飲まないでください。
- ・②検査当日は、朝食を絶食してください。(検査が終わるまで何も食べないでください。)水とぬるま湯は飲んでもかまいません。(コーヒー、お茶、ジュース、牛乳、飴等は口にしないでください。)
- ・③薬を服用されている方はあらかじめ主治医にお問い合わせの上、指示に従ってください。検査当日の朝は糖尿病の薬は絶対に内服しないでください。
- ・④検査で鎮静剤を使用します。また使用する薬の副作用によって目の反応が鈍くなることがありますので、車や自転車等を運転してのご来院は避けてください。
- ・⑤メガネ、義歯は外しておいてください。女性の方は口紅を落としておいてください

検査後のご注意

- ・①鎮静剤の効果がある程度とれるまで(40分～60分)休憩していただきます。その後、予定している検査の続きをしていただきます。また鎮静剤の影響は終日続きますので、検査当日の車の運転、機械の操作、飲酒は絶対にしないでください。
- ・②検査に使用した麻酔で喉がしびれたり腫れたりしますので、検査後1時間は飲んだり食べたりしないでください。喉の違和感や痛みが続く場合は、来院していただくか、ご連絡をください。

その他、ご不明な点がございましたら、遠慮なくご相談ください。

